

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK

写真：(株)日本ライダーズフォーラム



スタートは風間さんと私でフラッグを担当。マザーレイクブルーのシャツが琵琶湖に広がりました。

写真：(株)日本ライダーズフォーラム



パレード前、パトカーと交通機動隊との記念撮影。イベントはこの数倍の181名が参加。

い。イベントは翌日の24時(48時)まで、前後のオプションも計画し、遅くて贅沢な私の遅い夏休みとなりました。全国から集まった女性ライダーは、50ccからオートバイ1000cc、愛犬や子供を乗せたサイドカーやトライクなど様々なスタイルの181名。初対面でもすぐに交流が始まり、イベント前から賑やかな会話が飛び交っています。専用アプリを使って定められた31箇所のポイントを巡って最低5ポイントをクリアすることに。ジェンダーフリーの世の中ですが、かれこれ40年以上続いているミスバイククラブのミーティングでも女性ライダーのフットワークのよさと面白さはお墨付き。集まれば話に花が咲いて笑顔で大騒ぎ。ためて分りました。ラリーは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

「MOTHER LAKE RALLY (以下: マザーレイクラリー)」という女性だけが参加できる琵琶湖、滋賀県はちょっと遠

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

スタートは初日の0時で、

★三好礼子の★

ナチュラル・ロード



風間さんとのコラボが多い歌手の白井貴子さん。実は1993年のNHK「ひるどき日本列島」の司会アシスタント、私の翌年が白井さんという縁あり。久々の再会！

三好礼子

エッセイスト・元国際ラリスト

～ <http://www.fairytale.jp/> ～

快適なサイクリング道路(自動車可も多し)がたっぷりの琵琶湖は天国。無料キャンプ場も多く、釣り人も幸せそう。いいな



緑の6箇所を残して時間切れ。携帯のアプリを広げると、25の赤が溢れ表示されて、なんだか嬉しい！



「はまなす」女将のはる美さんと杯を交わす日の待ち遠しかったこと。美味しい魚料理をつまみながら、この2年を振り返りました。

道路交通情報

- ◇道路緊急ダイヤル #9910
- ◇NEXCO東日本 <http://www.e-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO中日本 <http://www.c-nexco.co.jp/>
- ◇NEXCO西日本 <http://www.w-nexco.co.jp/>
- ◇首都高速 <http://www.shutoko.jp/>
- ◇阪神高速 <http://www.hanshin-exp.co.jp/>
- ◇本四高速 <http://www.jb-honshi.co.jp/>
- ◇日本道路交通情報センター <http://www.jartico.or.jp/>

道路ニュースの

宛名変更・発送停止について

- 宛名変更: 《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《変更後の住所》、《「社名」または「氏名」》、《宛名変更》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。
- 発送停止: 《「No.0000」または「U-00000」に記載されている番号》、《「社名」または「氏名」》、《発送停止》を記載し、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】

〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館6F
全国道路利用者会議 様
No.0000 または U-00000 1部

FAX 03-3501-5612
E-mail the_road_news@road-jhuc.jp

都市計画の中の街路(50)

ほこみち地区の価値向上(その1)

東洋大学国際学部・准教授
志摩憲寿

ウォークアブルな都市づくりなど併用することへの取り組みが世界各国で、官民連携による一体的な空間整備が促進されることと期待されています。2021年2月に最初の指定制、よく知られたところでは仙台・定禅寺通、横浜・日本大通、大阪・御堂筋(側道部)、熊本・上通、下通など各地で取り組みが進み、2025年3月VCC)を後押ししており、ほこみち指定をきっかけとして、民間投資し、賑わい、賃料や地価の上昇を促す。これは歩道内に「歩行者の利便増進を図る空間」を位置付け、カフェやベンチ、マルシェ、テラス席等の設置を促して「居心地が良く歩きたくなる」まちなかを実現するといふもので、新たな構造基準による歩道内で滞留・賑わい空間の設定、利便増進誘導区域の指定による道路占有許可の柔軟化、占有者を公募選定する場合最長20年の長期占有を認めることを柱としています。都市再生特別措置法の「まちなかウォーク



ほこみちが地区の価値を上げるか? (横浜・日本大通り)

ウォークアブルな都市空間と地区の価値については、歩行環境の質の向上により地区の回遊性や売上の増加を通じて賃料・地価に資本化されることが期待されています。実際、ウォークアブル指標と地価の関係や街路景観形成の効果を地価で検証する研究など近年多くみられ、松山市の花園町通りや横浜市の元町などでは人通りや売上、地価の上昇も報告されています。実際、一連のウォークアブルな都市づくり政策もまた制度や予算、金融・税制のバックアップで土地開発利益還元(Lit. go. jp)

税や使用料、公共貢献による還元という好循環が期待されます。

「ほこみち」は地区の価値向上につながってきたで、どのような条件の下で